

## 推薦図書(情報通信工学科・辻(琢))

### 1. サムライ, IT に遭う-幕末通信事始- 中野明, NTT出版

1854年の黒船来航によって, 天地がひっくり返るような状態に陥った幕末の日本。その黒船の来航で実は電信機が持ち込まれ, 幕末にもいまに似た「IT 革命」がもたらされていた。電信機をめぐって揺れ動く幕末模様を描いた一冊である。

### 2. 上がれ!空き缶衛星: CanSat project 川島レイ, 新潮社

東京大学・航空宇宙工学専攻の学生達が「なっちゃん」の空き缶を衛星として打ち上げるまでの苦闘とそれに一心不乱に取り組む学生のおふれる情熱を丹念に取り上げている。多くの学生にとって共感できるところがあるのでは?

### 3. 内側から見た富士通「成果主義」の崩壊 城繁幸, 光文社

本書では富士通が他の企業に率先して導入した「成果主義」について, その弊害を強烈に指摘している。これを読むと大企業に行きたくなくなるかもしれないと思うほど辛辣である。

### 4. 名指導者上杉鷹山に学ぶ 鈴村進, 三笠書房

江戸時代, 米沢藩は「財政赤字」にあえいでいた。その米沢藩の窮状を一代で見事再生した上杉鷹山の政治手腕をわかりやすく読むことのできる本。